



市長 桑名 伊藤 徳宇

市では、「誰一人取り残さない」持続可能なまちづくりをめざすため、昨年3月に「桑名市ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

この宣言の実現には市民の皆さんのご協力も必要です。

日々の生活に使う電気を自宅で発電できる太陽光パネルや災害時にも安心な蓄電池は、二酸化炭素削減効果だけでなく、家の電気代の節約にもつながります。

ぜひ、この機会に地球環境に優しいエネルギーの導入をご検討ください。



「みんなのおうちに太陽光」は、多くの人が参加するほど安い費用で「太陽光パネル」や「蓄電池」を購入・設置できる共同購入キャンペーンです。 「みんなのおうちに太陽光」は、多くの人が参加するほど安い費用で「太陽光パネル」や「蓄電池」を購入・設置できる共同購入キャンペーンです。「みんなのおうちに太陽光」は、多くの人が参加するほど安い費用で「太陽光パネル」や「蓄電池」を購入・設置できる共同購入キャンペーンです。

登録から購入までの流れ

「みんなのおうちに太陽光」は、多くの人が参加するほど安い費用で「太陽光パネル」や「蓄電池」を購入・設置できる共同購入キャンペーンです。

実際に購入するかは、現地調査や最終見積後に判断いただけます。

地球温暖化対策に貢献し、災害時の電気の確保にも役立ちますので、ぜひご検討ください。



1 登録は無料です。専用ウェブサイトから参加登録。自宅、建物のことを分かる範囲で入力。



4 オンライン説明会を開催します。担当者から設置のメリットやスケジュールなどを説明。



2 事務局が確かな品質の太陽光パネル・蓄電池を最も安く提供できる販売業者を入札で選定。



5 見積もりや専用ウェブサイトの情報をもとに購入するかどうかの判断をします。



3 事務局から見積もりを送ります。太陽光パネル・蓄電池がいくらで買えるのか見積もりを確認。



まずは、ホームページでご確認を！

※参加登録しても購入の義務はありません。

詳しい情報は
桑名市みんなのおうちに太陽光事務局
☎ 0120-728-300 (土・日・祝除く10:00~18:00)
<https://group-buy.jp/solar/kuwana-city/home>

桑名市みんなのおうちに太陽光 ※この事業は、桑名市とアイチューザー(株)が協定を締結して実施しています。

知っていますか?

学校の今後と

Vol. 1



市では現在、少子化の進行に伴い、早期に児童生徒数の減少が見込まれる多度中学校区をモデル地区に指定し、先んじて小中一貫校の整備を進めています。市内全体を見ても小・中学校の児童生徒数は年々減少してきており、教育を取り巻く状況は変化してきています。こうした小・中学校の現状についてシリーズ化してお知らせしていきます。

児童・生徒数の減少に伴う学校の小規模化

市の推計では平成26年度より令和12年度の児童・生徒(6歳~14歳)の人数は、1万2051人から約9200人となり、約2851人減少すると見込んでいます。また、令和4年度現在、市内の学校(多度地区の学校と悠分校を除く)で学級数の合計が11学級以下の小規模校は小学校で23校、中12校あります。また、中学校では8校中5校が小規模校です。

特に小学校では、令和12年度には、小規模校が15校まで増え、今後もさらに小学校の小規模化が進んでいくことが予想されます。

児童生徒数推移



学級数の推移

(小中一貫校を進めている多度地区および悠分校を除く小学校23校および中学校8校による)

小学校(全23校)	平成26年度	令和4年度	令和12年度予測
小規模校 (1校で11学級以下)	10校 (44%)	12校 (52%)	15校 (61%)
適正な規模 (1校で12~18学級以下)	11校 (48%)	10校 (44%)	8校 (39%)
19学級以上	2校 (8%)	1校 (4%)	0校 (0%)

<小規模校の規模>

- 1~5学級 1学級が2つ以上の学年で構成される複式学級が存在する規模
 - 6学級(全学年1学級として) クラス替えができない規模
 - 7~11学級(全学年で1~2学級として) ... 全学年ではクラス替えができない規模
- ※令和3年4月から小学校1クラスあたりの児童数の標準は、40人から35人へと計画的に引き下げられています。

中学校(全8校)	平成26年度	令和4年度	令和12年度予測
小規模校 (1校で11学級以下)	2校 (25%)	3校 (37.5%)	4校 (50%)
適正な規模 (1校で12~18学級以下)	6校 (75%)	5校 (62.5%)	4校 (50%)

<小規模校の規模>

- 1~2学級 複式学級が存在する学校規模
 - 3~5学級(全学年で1~2学級として) 全学年ではクラス替えができない規模
 - 6~11学級(全学年で2学級以上) 適正な規模ではないものの全学年でクラス替えできる規模
- ※中学校1クラスあたりの生徒数の標準は40人です。

問 教育委員会事務局 教育環境再構築プロジェクト担当(☎ 24-1249 FAX 24-1358)